科目名	52．訪問看護演習				
履修年次	2年次	科目区分	専門分野	単位数 (時間)	1単位（20時間）
ディプロマポリシー(DP)	□ 人を大切にするこころ ☑ 現象を適切に把握し地域で生活する人を支える看護実践力 □ チームの中で連携・協働するための力 □ 専門職業人として自己研鑽する力				
科目目標	地域で生活する人々を支えるための多職種連携を踏まえた看護を理解することができる				
到達目標	既習の知識を活用し、地域で生活する人々を支えるための多職種連携を踏まえた看護を表現することができる				
評価方法	学習到達度基準を用いたレポート評価（100点）				
使用 テキスト	系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の基盤　地域・在宅看護論Ⅰ　医学書院 系統看護学講座　専門分野　地域・在宅看護の実践　地域・在宅看護論Ⅱ　医学書院				
参考文献	地域・在宅看護論①　地域療養を支えるケア　ナーシング・グラフィカ　MCメディカ出版 地域・在宅看護論②　在宅療養を支える技術　ナーシング・グラフィカ　MCメディカ出版				
教育方法と学生への期待 (求めること)	訪問看護師として療養者宅を訪問したときの場面など状況判断する能力を養い、多職種との連携を考えて欲しい。療養者とその家族が、健康障害をもちながら地域・在宅でよりよい生活ができるよう支援することが大切です。今までの学習を活用して、地域で療養生活を送る人とその家族に必要な看護について事例を通して考えていきます。訪問看護の場面から療養者や家族の状態を判断し、多職種連携とどのように連携するかを考えていきましょう。社会との関わりも考え、訪問看護のイメージを広げていきましょう。				

回	学習項目	学習内容	授業方法
1	訪問看護の展開①	情報整理	講義 演習
2	訪問看護の展開②	アセスメント	講義 演習
3	訪問看護の展開③	アセスメント	講義 演習
4	訪問看護の展開④	看護目標、看護計画	講義 演習
5	訪問看護の展開⑤	看護計画	演習
6	訪問看護の展開⑥	訪問時の看護計画	演習

7	訪問看護の展開⑦	訪問看護師の役割についての学びの発表	演習
8	訪問看護の展開⑧	多職種連携	演習
9	訪問看護の展開⑨	訪問時の看護計画（状態変化時の対応）	演習
10	訪問看護の展開⑩	訪問看護師の役割	演習